



「環境にやさしい取組みをしている運輸事業者」を  
認証する制度が、グリーン経営認証です。  
国土交通省及び各事業団体の協力を得て、エコモ  
財団が推進しています。

 公益財団法人  
交通エコロジー・モビリティ財団

〒112-0004 東京都文京区後楽1丁目4番14号 後楽森ビル10階  
交通環境対策部 TEL:03-5844-6268 FAX:03-5844-6294

2023年度

エコドライブ活動コンクール

# 優秀取組事例集



 公益財団法人  
交通エコロジー・モビリティ財団

# 目次

- エコドライブ活動コンクールとは ..... 1
- コンクール概要 ..... 2
- 募集結果 ..... 3
- 表彰式 ..... 4
- 受賞者一覧 (大臣賞・審査委員長特別賞・優秀賞)
- エコドライブ優秀活動認定事業者一覧 ..... 5
- 優良受賞事業者一覧
- エコドライブ優良活動認定事業者一覧 ..... 6
- 二次審査応募事業者一覧 ..... 7
- 大臣賞受賞事業者の取組事例紹介
- 国土交通大臣賞 (事業部門)
- 南信州広域タクシー有限会社 ..... 8
- 環境大臣賞 (一般部門)
- 株式会社エコスプラント ..... 10
- 審査委員長特別賞受賞事業者のエコドライブ支援サービス・取組紹介
- 審査委員長特別賞 (支援ビジネス・ユニーク部門)
- 株式会社DATAFLUCT 「becoz drive」 ..... 12
- 飛鳥交通株式会社 「タクシーGX化の取組」 ..... 13
- 上位受賞事業者の取組事例紹介
- 優秀賞 (事業部門)
- 東和通商株式会社 ..... 14
- 株式会社ロジパルエクスプレス ..... 16
- 有限会社古川商事運輸 本社営業所 ..... 18
- SBS 三愛ロジスティクス株式会社 山形営業所 ..... 20
- 優秀賞 (一般部門)
- ネットトヨタ山形株式会社 ..... 22
- シスメックス株式会社 ..... 24
- エコドライブ活動の基本取組 ..... 26
- 上位受賞事業者以外の特徴的な取組事例紹介 ..... 27

## エコドライブ活動コンクールとは

### ◎全国的なエコドライブ活動のコンクールを開催！

公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団は、1997年に設立された「エコドライブ普及推進協議会」(運輸関係等16団体で構成)の事務局を務めるとともに、独自に様々なエコドライブを普及推進するための活動をしています。

この活動の一環として、2011年度から「エコドライブ活動コンクール」を開催して優れた取組みを行っている事業者などを表彰し、その取組・製品を紹介することで更なる普及を図っています。



### ◎エコドライブ活動コンクールは燃費を競い合うもの？

違います!!

本コンクールは、燃費の改善状況だけを審査するものではなく、事業者のエコドライブ活動について取組内容を幅広い観点から審査するコンクールです。

優れたエコドライブ活動の事例を集めて紹介していますので、更なるエコドライブ活動の推進に役立ててください。

### 参加のメリットは？

#### ● 社内のモチベーションアップ・活性化につながります

コンクールへの参加という具体的な共通目標を設定し、組織で取組むことが社員の意識向上につながります。

#### ● エコドライブ推進の支援ツールが手に入ります

コンクールに参加することでエコドライブポスターやチラシ、参加登録証明書や優秀取組事例集など、活動を盛り上げるための様々なツールが手に入ります。

#### ● 自社の活動レベルを客観的に評価できます

多くの事業者の中でどのレベルに位置しているのか客観的な評価を受けることができ、活動の更なるレベルアップにつながります。



審査項目	極めて優秀	優秀	標準	不十分
(1) 取組体制の整備		●		
(2) 教育の実施			●	
(3) 燃費管理	●			
(4) 活動成果		●	●	
(5) 継続実績と方策		●		
総合結果		●		

## コンクール概要

- 主催：公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団
- 後援：「エコドライブ普及連絡会」(警察庁、経済産業省、国土交通省、環境省)

### 「エコドライブ普及推進協議会」

(一社)日本損害保険協会、(一社)日本自動車工業会、(一社)日本自動車リース協会連合会、(公社)日本バス協会、(一社)日本自動車連盟、(公社)全日本トラック協会、(一社)全国自家用自動車協会、(一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国ハイヤー・タクシー連合会、(一社)日本自動車整備振興会連合会、(一社)日本中古自動車販売協会連合会、(一社)全国個人タクシー協会、(一社)全国レンタカー協会、(一財)環境優良車普及機構、(一社)日本自動車運行管理協会、(公財)交通エコロジー・モビリティ財団

### ● 募集対象

事業部門(緑ナンバー)	自社の車両を保有(リースを含む)するトラック、バス、タクシーなどの運輸事業者。
一般部門(白ナンバー)	移動などの業務上で車両を使用している事業者。自社の製品等を運搬している場合を含む。
支援ビジネス・ユニーク部門	メーカー等の企業によるエコドライブを支援する機器やサービス。運輸事業部門での脱炭素(カーボンニュートラル)に向けた実施策など。(例 荷主や輸送事業者における非化石エネルギーへの転換に向けた取組みなど)さまざまな主体が実施するエコドライブに関する独自の取組み。(例 SDGsとコラボレーションしたエコドライブの取組みなど)

- スケジュール：応募期間 2023年5月9日(火)～7月7日(金)  
表彰式 2023年11月28日(火)開催の「2023年度エコドライブシンポジウム」の中で表彰

- 審査：審査は審査委員会(審査委員長:大聖 泰弘 早稲田大学名誉教授)にて実施

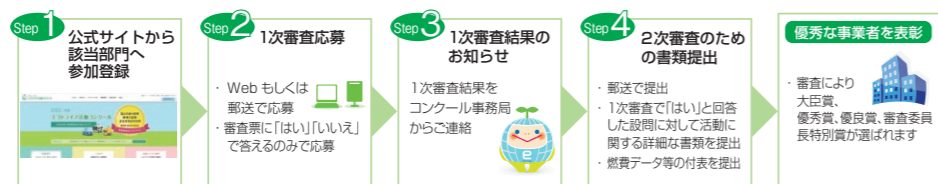
1. 取組体制の整備	どのような社内体制(方針、目標、管理体制など)で活動を行っているか。
2. 教育の実施	従業員にどのようなエコドライブの教育・指導を行っているか。
3. 燃費管理	どのような仕組みで燃費データを収集・管理しているか。
4. 活動成果	どの程度の燃費向上を達成しているか。 燃費以外の副次的効果とエコドライブ活動に対する評価をどのように行っているか。
5. 継続実績と方策	エコドライブ活動を継続するため、どのような取組を実践しているか。

※ただし、支援ビジネス・ユニーク部門は上記審査基準によらず、エコドライブに関する特徴的な取組を評価します。

- 表彰：国土交通大臣賞(事業部門) 1件  
環境大臣賞(一般部門) 1件  
審査委員長特別賞(支援ビジネス・ユニーク部門) 2件  
優秀賞(事業部門・一般部門) 6件  
優良賞(事業部門・一般部門) 48件

- 応募費用：無料

- コンクールの流れ



## 募集結果

### ● 参加数

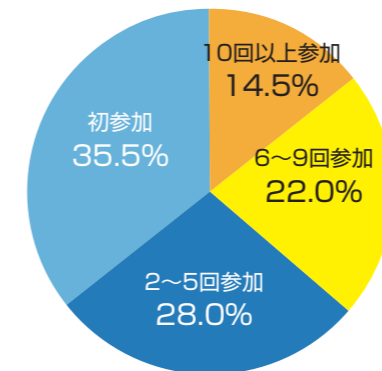
#### 全部門

	応募件数	事業所数	従業員数	車両台数
一次審査	433	1,308	81,763	40,173
二次審査	249	784	20,141	30,314

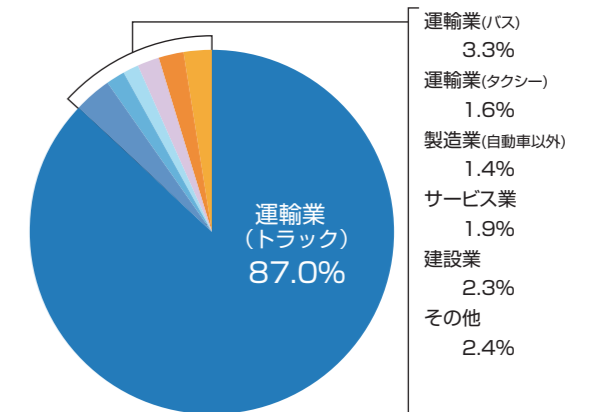
#### 部門別

	応募件数	事業所数	従業員数	車両台数
事業部門	396	1,069	53,378	33,556
一般部門	32	190	24,577	4,173
支援ビジネス・ユニーク部門	5	49	3,808	2,444

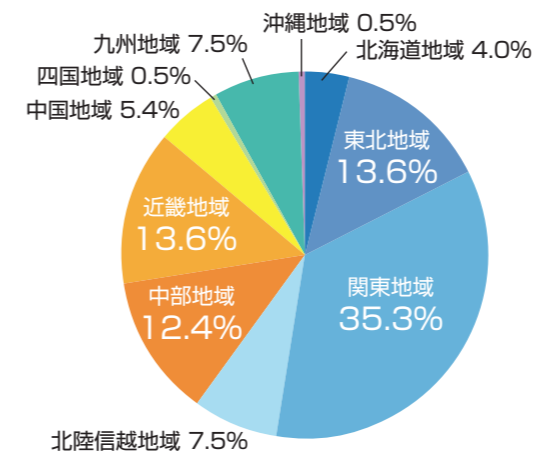
### ● 新規・継続応募件数割合 (支援ビジネス・ユニーク部門を除く)



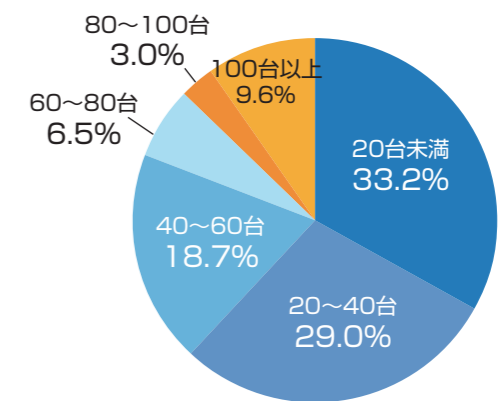
### ● 業種別応募件数割合 (支援ビジネス・ユニーク部門を除く)



### ● 地域別応募件数割合 (支援ビジネス・ユニーク部門を除く)



### ● 車両台数別応募件数割合 (支援ビジネス・ユニーク部門を除く)



## 表彰式

「2023年度エコドライブシンポジウム」にて、表彰式を行いました。

日時：2023年11月28日(火) 13:30～16:05  
 場所：千代田区立内幸町ホール(東京都千代田区)



前列左より(敬称略)  
 早稲田大学 大聖名誉教授、環境省 水・大気環境局 酒井モビリティ環境対策課長、(株)エコワスプラント 浅尾代表取締役、南信州広域タクシー(有) 鈴木代表取締役、国土交通省 岩城総合政策局次長、(公財)交通エコロジー・モビリティ財団 岩村会長

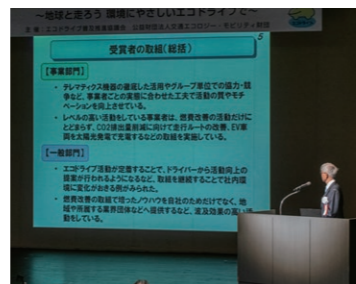
後列左より  
 シスメックス(株) 黒田総務部長、SBS三愛ロジスティクス(株) 山形営業所 菅原所長、(株)ロジパルエクスプレス 若杉DGM、飛鳥交通(株) 川野代表取締役、(株)DATAFLUCT 吉川取締役CSO、東和通商(株) 石川代表取締役、(有)古川商事運輸 古川代表取締役、ネットヨタ山形(株) 武田取締役管理本部長



表彰式(国土交通大臣賞)



表彰式(環境大臣賞)



審査講評



南信州広域タクシー(有) 取組紹介



(株)エコワスプラント 取組紹介



記念楯

## 受賞者一覧

: グリーン経営認証取得事業所

### 国土交通大臣賞

南信州広域タクシー有限会社 長野県

### 環境大臣賞

株式会社エコワスプラント 東京都

### 審査委員長特別賞

支援ビジネス・ユニーク部門

株式会社DATAFLUCT 「becoz drive」  
 飛鳥交通株式会社 「タクシーGX化の取組」 東京都

### 優秀賞

(都道府県順)

事業部門

SBS三愛ロジスティクス株式会社 山形営業所 山形県  
 株式会社ロジパルエクスプレス 東京都  
 有限会社古川商事運輸 本社営業所 東京都  
 東和通商株式会社 静岡県

一般部門

ネットヨタ山形株式会社 山形県  
 シスメックス株式会社 兵庫県

## エコドライブ優秀活動認定事業者一覧

(都道府県順)

表彰規定により、より上位の賞でなければ連続して受賞できない事業者で、優秀賞相当の取組を継続していると評価された事業者を認定するものです。



事業部門

花王ロジスティクス株式会社 石狩営業所 北海道  
 磐城通運株式会社 福島県  
 F-LINE株式会社 栃木物流センター 栃木県  
 上越運送株式会社 新潟県  
 新潟陸運株式会社 新潟県  
 西濃運輸株式会社 岐阜県  
 有限会社裕進運輸 三重県  
 株式会社中田商事 本社営業所 三重県  
 南海バス株式会社 井高野営業所 大阪府

一般部門

株式会社日産フィナンシャルサービス 千葉県  
 DINS関西株式会社 GE事業所 大阪府  
 沖縄トヨタ自動車株式会社 沖縄県

# 優良受賞事業者一覧

(都道府県順)



## 優良賞

(都道府県順)

### 事業部門

北海道フーズ輸送株式会社 旭川支店	北海道	株式会社タカセ運輸集配システム	神奈川県
株式会社丸運トランスポート札幌 本社	北海道	平沢運輸株式会社 磯子営業所	神奈川県
株式会社エネックス 東北支店 青森営業所	青森県	株式会社INPEXロジスティクス 本社営業所	新潟県
カメイ物流サービス株式会社 エネルギー物流部多賀城営業所	宮城県	株式会社エネックス 新潟支店	新潟県
SBS三愛ロジスティクス株式会社 物流センター宮城第二	宮城県	第三貨物自動車株式会社 本社営業所	新潟県
株式会社トレンディ茨城 本社営業所	茨城県	星崎運輸株式会社 富山営業所	富山県
ケールサービス東日本株式会社 茨城営業所	茨城県	星崎運輸株式会社 金沢支店	石川県
株式会社吉澤運送	茨城県	松葉倉庫運輸株式会社 本社営業所	静岡県
SBS三愛ロジスティクス株式会社 北関東支店茨城営業所	茨城県	株式会社マーリス	静岡県
石原運輸株式会社	栃木県	株式会社ユーネットランス 堤営業所	愛知県
F-LINE株式会社 尾島物流センター	群馬県	扇町運送株式会社 本社	大阪府
花王ロジスティクス株式会社 岩槻営業所	埼玉県	福岡トランス株式会社 大阪営業所	大阪府
青翔運輸株式会社 本社営業所	埼玉県	株式会社福田物流 本社営業所	大阪府
F-LINE株式会社 三郷物流センター	埼玉県	株式会社エネックス 西日本支店 姫路営業所	兵庫県
F-LINE株式会社 久喜物流センター	埼玉県	石見サービス株式会社	兵庫県
花王ロジスティクス株式会社 沼南センター	千葉県	花王ロジスティクス株式会社 尼崎営業所	兵庫県
第一貨物株式会社 千葉支店	千葉県	第一貨物株式会社 尼崎支店	兵庫県
株式会社ギンテック	東京都	日の丸タクシー株式会社 本社営業所	岡山県
SBフレームワークス株式会社	東京都	陸照運輸株式会社 水島営業所	岡山県
武蔵閣運輸株式会社	東京都	花王ロジスティクス株式会社 広島営業所	広島県
SBSリコーロジスティクス株式会社 輸送課二課	東京都	花王ロジスティクス株式会社 坂出営業所	香川県
株式会社ロジパルエクスプレス 川崎営業所	神奈川県	株式会社中津急行 本社営業所	大分県
花王ロジスティクス株式会社 川崎営業所	神奈川県		

### 一般部門

久光製薬株式会社 東京支店	東京都	株式会社トヨタレンタリース熊本 総合営業部	熊本県
久屋産業株式会社 本社・第2工場	福岡県		

# エコドライブ優良活動認定事業者一覧

(都道府県順)



昨年度のエコドライブ活動コンクールにて優良賞以上を受賞し、今年度も同水準を継続している事業所および一定レベル以上の活動をしていると評価された事業所を認定するものです。

### 事業部門

北海道フーズ輸送株式会社 旭川第2物流センター	北海道	株式会社トレードトラスト 浜松シェアロジセンター	静岡県
幸楽輸送株式会社 札幌事業部 札幌営業部 輸送課	北海道	野島運送株式会社	静岡県
SBS三愛ロジスティクス株式会社 北海道支店札幌営業所輸送係	北海道	日東運送株式会社 本社営業所	愛知県
株式会社エネックス 北海道支店	北海道	株式会社エネックス 中部支店	愛知県
株式会社エネックス 苫小牧営業所	北海道	株式会社オーエムトランス 本社営業所	愛知県
株式会社エネックス 東北支店	宮城県	平野商運株式会社 本社営業所	愛知県
花王ロジスティクス株式会社 仙台営業所	宮城県	SBS三愛ロジスティクス株式会社 名古屋支店 マシン物流課	愛知県
第一貨物株式会社 秋田支店	秋田県	株式会社ケン・トップカーゴ 本社営業所	滋賀県
株式会社タムラ	福島県	太陽運輸株式会社 本社営業所	滋賀県
平沢運輸株式会社 石橋営業所	栃木県	共伸商事株式会社 本社営業所	大阪府
有限会社美松運送 本社営業所	群馬県	株式会社ヤマガタ 大阪営業所	大阪府
株式会社エスティシステム 草加営業所	埼玉県	ニシリック株式会社 本社	大阪府
株式会社東配 本社営業所	埼玉県	株式会社エネックス 西日本支店	大阪府
株式会社丸運トランスポート東日本 千葉支店市原営業所	千葉県	第一貨物株式会社 大阪支店	大阪府
東京共同ロジテム株式会社 本社営業所	東京都	千里山バス株式会社 本社営業所	大阪府
株式会社エネックス 関東LNG支店	神奈川県	菱華運輸株式会社 本社	兵庫県
小林運輸株式会社 本社営業所	神奈川県	株式会社エネックス 西日本支店水島営業所	岡山県
株式会社第一製品流通 本社	新潟県	花王ロジスティクス株式会社 岡山営業所	岡山県
東西運輸株式会社 東港営業所	新潟県	明和運送株式会社 本社営業所	広島県
花王ロジスティクス株式会社 新潟ロジスティクスセンター	新潟県	株式会社エネックス 西日本支店 九州営業所	福岡県
平沢運輸株式会社 竜王営業所	山梨県	南国輸送株式会社 鹿児島石油営業所	鹿児島県
平沢運輸株式会社 飯田営業所	長野県	内外運輸株式会社 業務管理部 西原営業所	沖縄県
株式会社エネックス 大井川営業所	静岡県		

### 一般部門

さいたま市役所	埼玉県	株式会社山村組 潮田営業所	愛知県
株式会社利根川産業 本社	東京都	株式会社メディクリーン	福岡県

# 二次審査応募事業者一覧

(都道府県順)

### 事業部門

株式会社エネックス 北海道支店 石狩営業所	北海道	第一貨物株式会社 新潟支店	新潟県
北海道中央バス株式会社	北海道	第一貨物株式会社 長岡支店	新潟県
株式会社エース 石狩営業所	北海道	マルソー株式会社 三条営業所	新潟県
第一貨物株式会社 札幌支店	北海道	株式会社エネックス 上越営業所	新潟県
第一貨物株式会社 八戸支店	青森県	山ノ運送株式会社	新潟県
カメイ物流サービス株式会社 エネルギー物流部 盛岡営業所	岩手県	第一貨物株式会社 三条支店	新潟県
第一貨物株式会社 一関営業所	岩手県	第一貨物株式会社 上越営業所	新潟県
ケールサービス東日本株式会社 仙台営業所	宮城県	北陸日本海油送株式会社 金沢支店	石川県
SBS三愛ロジスティクス株式会社 南東北支店 東北営業所	宮城県	のいちバス株式会社 本社営業所	石川県
第一貨物株式会社 石巻営業所	宮城県	敦賀観光バス株式会社 本社営業所	福井県
株式会社エネックス 秋田支店	秋田県	株式会社コーエイ 流通団地営業所	山梨県
第一貨物株式会社 秋田県南支店	秋田県	花王ロジスティクス株式会社 更埴営業所	長野県
第一貨物株式会社 象潟支店	秋田県	第一貨物株式会社 長野支店	長野県
第一貨物株式会社 大館支店	秋田県	長野石油輸送株式会社 本社営業所	長野県
第一貨物株式会社 能代営業所	秋田県	第一貨物株式会社 松本支店	長野県
株式会社エネックス 秋田支店 庄内営業所	山形県	株式会社榛南ツバタ 静岡営業所	静岡県
第一貨物株式会社 新庄支店	山形県	清水長崎運輸株式会社 ファミール事業部	静岡県
第一貨物株式会社 北大阪支店	山形県	第一貨物株式会社 静岡支店	静岡県
第一貨物株式会社 天童支店	山形県	第一貨物株式会社 浜松支店	静岡県
第一貨物株式会社 長井支店	山形県	SBSリコーロジスティクス株式会社 東静岡支店 輸送課	静岡県
第一貨物株式会社 庄内支店	山形県	共同輸送株式会社 中京物流センター	愛知県
第一貨物株式会社 山形支店	山形県	第一貨物株式会社 小牧支店	愛知県
第一貨物株式会社 米沢支店	山形県	コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社 東海セールセンター 東海車庫	愛知県
第一貨物株式会社 社郡山支店	福島県	第一貨物株式会社 豊橋支店	愛知県
第一貨物株式会社 福島支店	福島県	佐川急便株式会社 西尾営業所	愛知県
第一貨物株式会社 土浦支店	茨城県	花王ロジスティクス株式会社 稲沢営業所	愛知県
第一貨物株式会社 足利支店	栃木県	第一貨物株式会社 名古屋西支店	愛知県
第一貨物株式会社 那須支店 那須支店	栃木県	第一貨物株式会社 名古屋南営業所	愛知県
第一貨物株式会社 小山支店	栃木県	株式会社エネックス 四日市営業所	三重県
SBS三愛ロジスティクス株式会社 栃木営業所	群馬県	滋賀観光バス株式会社 八日市営業所	滋賀県
第一貨物株式会社 高崎支店	群馬県	滋賀観光バス株式会社 長浜営業所	滋賀県
SBS三愛ロジスティクス株式会社 関東支店北関東支店群馬営業所	群馬県	滋賀観光バス株式会社 甲西営業所	滋賀県
第一貨物株式会社 栗橋支店	埼玉県	滋賀観光バス株式会社 守山営業所	滋賀県
神田運輸株式会社 三芳営業所	埼玉県	第一貨物株式会社 滋賀支店	滋賀県
第一貨物株式会社 八潮支店	埼玉県	滋賀観光バス株式会社 京都営業所	京都府
スリーエスライン流通株式会社	埼玉県	中倉陸運株式会社 城南営業所	京都府
第一貨物株式会社 大宮支店	埼玉県	第一貨物株式会社 京都支店	京都府
第一貨物株式会社 入間支店	埼玉県	ユニオン株式会社	京都府
第一貨物株式会社 熊谷支店	埼玉県	花王ロジスティクス株式会社 堺営業所	大阪府
株式会社小嶋衛生社	埼玉県	滋賀観光バス株式会社 大阪営業所	大阪府
株式会社エネックス 関東LNG支店 袖ヶ浦営業所	千葉県	関空運輸株式会社 りんくうLC	大阪府
平沢運輸株式会社 市原営業所	千葉県	第一貨物株式会社 南大阪支店	大阪府
ケールサービス東日本株式会社 東京東営業所	東京都	第一貨物株式会社 門真支店	大阪府
東亜物流株式会社	東京都	SBS三愛ロジスティクス 物流センター 関西	大阪府
花王ロジスティクス株式会社 八王子営業所	東京都	株式会社藤急エクスプレス 東大阪営業所	大阪府
株式会社エネックス 関東支店 八王子営業所	東京都	コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	兵庫県
株式会社ニヤクコーポレーション オペレーション統括グループ	東京都	第一貨物株式会社 兵庫支店	兵庫県
第一貨物株式会社 京浜支店	東京都	株式会社福富運送	兵庫県
株式会社パル横浜 横浜営業所	神奈川県	宝持運輸株式会社	鳥取県
株式会社エネックス 関東支店 川崎営業所	神奈川県	両備トランスポート株式会社 水島支店	岡山県
株式会社エネックス 関東LNG支店磯子営業所	神奈川県	今井運送株式会社	広島県
国際自動車株式会社横浜 横浜本社営業所	神奈川県	株式会社サンエストラテック 福岡事業所	福岡県
ケールサービス東日本株式会社 横浜営業所	神奈川県	株式会社サンエストラテック 北九州事業所	福岡県
株式会社カシマ 本社営業所	神奈川県	株式会社サンエストラテック 大分事業所	福岡県
SBSリコーロジスティクス株式会社 物流センター厚木	神奈川県	松藤グループ 松藤商事株式会社	福岡県
ケールサービス東日本株式会社 湘南営業所	神奈川県	花王ロジスティクス株式会社 福岡北営業所	福岡県
株式会社タカキ物流サービス 秦野営業所	神奈川県	株式会社ランクルーズ 本社営業所	福岡県
上野輸送株式会社 本社	神奈川県	SBS三愛ロジスティクス株式会社 九州事業部 福岡支店 榎田営業所	福岡県
第一貨物株式会社 横浜支店	神奈川県	SBS三愛ロジスティクス株式会社 九州支社 九州中央支店	佐賀県
株式会社エヌ・ディ・ティ 本社営業所	神奈川県	熊本丸善海陸運輸株式会社	熊本県

### 一般部門

有限会社関東実行センター	栃木県	株式会社想ひ	東京都
株式会社ピクトリー	埼玉県	ダイキン工業株式会社 サービス本部	愛知県
ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社	東京都	清水長金属工業株式会社	京都府
コモン計装株式会社	東京都	株式会社トヨタレンタリース大阪	大阪府
昭和産業株式会社	東京都	株式会社糸島環境開発	福岡県
(一社)日本自動車販売協会連合会 東京都支部	東京都	株式会社オオマス	熊本県

# 大臣賞受賞事業者の取組事例紹介



## 南信州広域タクシー有限会社

所在地：長野県飯田市上殿岡717番地4  
 業務内容：運輸業(タクシー・バス・霊柩)  
 拠点数：2  
 従業員数：80名  
 車両数：72台  
 活動実績：15年



### 公共交通事業者からの脱炭素化を目指し、「あたりまえ」を確実に実行エコドライブ活動から次のステップへ

2008年のグリーン経営認証の取得後、エコドライブ活動を実施。「人と環境にやさしく」という理念のもと、全社員が協力して活動している。  
 ドライバーだけでなく、全ての社員がエコドライブ活動に参加することで、推進体制を構築。また、数年前よりシステムやEV車両の導入などのハード面での強化を行うとともに、教育も強化し、更なる燃費改善や意識の向上を図っている。

#### エコドライブ活動の成果

2021年度比

**3%燃費向上**  
(乗用HV車)

**無事故達成**  
(交通安全月間運動中)

#### 受賞事業者の声

この度は、念願でありました国土交通大臣賞を受賞させて頂き、誠にありがとうございます。全社員の地道な努力と共に、地域に根差した発電事業者との連携によるシステムの構築の結果だと思っています。今後も全ての公共交通事業者の先導役になり、推進して参ります。

## エコドライブ活動 主な基本取組

取組体制の整備	理念・方針	・エコドライブを会社全体の取組として推進することを掲げる	社内に掲示、社員集会以て社員全員に数値目標等を周知
	組織・体制	・各事業所にエコドライブ推進責任者(運行管理者)を選任	
	目標・計画	・年度ごとにエコドライブ具体的運転行動を策定	
教育の実施	周知・説明		安全・エコ運転行動を毎日、個人で定めて実行、点呼にて確認
	点検・整備	・始業前点検を実施、環境に配慮した整備の実施	
	環境問題	・環境モデル都市「飯田市」で営業する企業として環境に配慮した経営を実施	
燃費管理	教育計画		集団点呼にてグループ長からのフィードバックを実施
	教育資料	・10日に1度集団点呼にて指導教材(DPU:ドライバーパワーアップ)を配布	
	教育記録	・乗務員教育記録簿を作成。役員等管理職からの具体的なアドバイス	
活動成果	外部セミナー	・南信州エコドライブ1000人プロジェクトに参加	安全大会にてエコドライブ推進表彰として優秀ドライバーを表彰
	マイカー教育	・エコドライブポータルサイト[ReCoo]を活用し、自家用車のエコドライブも推進	
	燃費目標	・前年度比燃費1%削減を掲げ、全体・車種別の目標燃費を毎年設定	
継続実績と方策	燃費管理	・5段階で燃費管理を実施、全社員が燃費を把握し携わる仕組みを確立	グリーン経営認証、働きやすい職場認証を取得
	燃費分析	・月間、対前年比、車種別などの燃費比較を実施、点呼室への掲示	
	教育活用	・車両ごとに走行距離、燃料使用量 燃費を管理、保管	
活動成果	燃費向上	・2021年度比 3%向上(乗用HV車)	グリーン経営認証
	事故管理	・事故件数を管理、事故の多い12月に「交通安全月間運動」を開催	
	成果の周知	・環境保全活動の推進を新聞等に掲載	
継続実績と方策	対外活動	・地域開催イベントにて、EVタクシーの展示や給電を行い地域貢献	グリーン経営認証
	社員評価		
	活動実績	・2008年度より活動開始	
継続実績と方策	活動見直し	・運輸安全マネジメントの監査会を中心として年度ごとに計画を見直し	グリーン経営認証
	独自工夫	・「災害時における緊急輸送等に関する協定」を結ぶ	
	認証登録		
継続実績と方策	エコカー等	・2023年度、全車両を環境にやさしい車両に代替	グリーン経営認証

## エコドライブ活動 主な応用取組

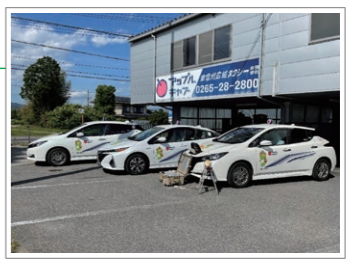
### 取組体制の整備

評価ポイント

最新車両を活用したエコドライブ意識を向上させる工夫

### 最新車両を用いたドライバーのモチベーションアップ

最新のPHEV車両を最も燃費改善が良いドライバーに運転を担当させることで、より効果的なエコドライブ方法の研究を行っている。  
 更なる高みを目指してほしいという期待と、PHEV車両に乗れること=優秀なドライバーという格付けになっており、エコドライブを実施すると最新の車両が与えられるため、他のドライバーのモチベーションアップにもつながっている。また、全乗務員が当番でEV車(日産リーフ)に乗務させることで、エコドライブに対する意識を向上させる。



導入したPHEV車両とEV車両

### 活動成果

評価ポイント

地域環境を意識した先進的な取組

### EV車両を活用した地域貢献

飯田市が行ったゼロカーボンシティ宣言の実現に向け、ソーラーパネルで自社発電した電力でEV車両を走行させるなどの取組を積極的に推進。  
 また、災害時の緊急電源としてEV車両を活用する協定を飯田市及び阿智村と締結し、EV車両が災害時にも利用できるよう活動。  
 地域のイベントにおいてEV車両を展示し、イベントステージに使用する電力をEV車両から供給することで、地域の環境活動に貢献するとともにEV車両活用可能性もアピールしている。



災害時の協定を締結

### 継続実績と方策

評価ポイント

地域活動に積極的に参加しエコドライブの普及に貢献

### 地元企業と連携したCO2排出量削減の取組

地元企業と協力して本社駐車場の屋根に太陽光パネルを設置。発電したゼロカーボン電気として本社内の電力とEV車の充電に活用し、エネルギーの地産地消を推進。  
 また、地域のタクシー協会と協力しエコドライブ教習を行っており、地域の教習所が主催する「南信州エコドライブ1000人プロジェクト」にも参加。さらに、同社代表が飯田脱炭素社会推進協議会の副会長を務めるなど、地元企業や行政と連携した活動も積極的に実施している。



南信州エコドライブ1000人プロジェクト

### 継続実績と方策

評価ポイント

公共交通の脱炭素化を目指した取組

### 環境にやさしい次世代車両の積極的な導入

今年度、車イスタクシーのHV車両を導入したことにより、タクシー車両全60台全てをEV車両やHV車両などの「環境にやさしい車両」となった。  
 さらに2050年カーボンニュートラルに向け、乗合タクシーの全路線の脱炭素化を実現。4月よりEV乗合タクシーの運行を開始した。  
 同社では、4路線を請け負っており、すべてを太陽光発電と非化石証書から得た100%再生可能エネルギーにて電力を賄うゼロエミッションタクシーとして運行している。



乗合タクシー全路線の脱炭素化出発式



## 株式会社エコワスプラント

所在地：東京都西多摩郡日の出町平井22-10  
 業務内容：産業廃棄物中間処理業・収集運搬業  
 拠点数：2  
 従業員数：82名  
 車両数：43台  
 活動実績：10年



### トップダウンからボトムアップへ活動体制が整い、全社で取り組むエコドライブ活動

環境方針を部署ごとで策定し、全社で積極的にエコドライブ活動を推進。また、ドライバー教育にも力を入れており、組織として燃費改善への意識向上を図っている。

毎年取組の見直しを図り、**ボトムアップによる新しい取組を採用**することで、継続的なエコドライブ活動の発展・進化をこれからも続けていく。

### エコドライブ活動の成果

2020年度比

**5%燃費向上**  
**(貨物中型車)**  
**事故件数14件削減**

### 受賞事業者の声

従業員が一丸となりエコドライブ活動に努めてきた結果、環境大臣賞を受賞することができました。  
 今後とも栄誉ある賞に恥じぬようエコドライブ活動を推進してまいります。

## エコドライブ活動 主な基本取組

取組体制の整備	全体取組	・部門別エコドライブ活動宣言を策定、企業全体の取り組みとして実施	車種別エコドライブ推進リーダーを設置し活動の推進
	体制・目標		
教育の実施	点検・整備	・法定点検に加え社内独自点検の実施、管理表・日報などを作成し活用	環境に配慮した「環境人」の育成に向けた研修、掲示物の掲示
	環境問題		
燃費管理	教育資料	・独自のドライバーマニュアルを作成し、全ドライバーに配布・指導	車種グループ別に意見を交わして、乗務員自らでも目標を設定
	教育実施	・入社後の一連の研修を経た後も、再研修や改善指導を実施	
活動成果	燃費目標	・日報データを運行管理課がデータ入力し車種別に燃費集計	2020年度比 5%向上(貨物中型)
	燃費向上		
継続実績と方策	事故管理	・事故件数の減少、副次的効果として削減された保険料の還元実施	全車両にテレマティクス機器を導入
	対外活動	・自社HPにてエコドライブ活動の取組を掲載	
	活動実績	・2013年より活動開始	
	エコカー等		
	独自工夫	・「チャレンジ無事故180日」など参加型のイベントを開催 ・各成績の「見える化」で事故の把握と競争意識や連帯感を高める	

## エコドライブ活動 主な応用取組

### 取組体制の整備

評価ポイント

効率的な輸送を実現しCO2排出量を削減

### エコドライブ活動を通じた経営改善

今年度は前年度比で産業廃棄物の処理量は増加しているが、会社全体における車両の走行距離は減少。昨年より効率的な輸送を実現し、輸送重量あたりのCO2排出量を削減している。

また、関東圏では産業廃棄物の最終処分場がなく、広域輸送が必要になる際はフェリーや鉄道などによるモーダルシフトを実施。費用面では自社トラックで輸送した方が安い、CO2排出量削減の観点で取り組んでいる。



モーダルシフト

### 教育の実施

評価ポイント

業界団体に対する自社ノウハウの展開

### エコドライブビデオを作成し業界団体に提供

エコドライブ普及のため、自社制作のドライバーマニュアルを業界組合に提供。共通マニュアルとして全組合員に配布している。

また、同社の代表取締役社長が主体となってエコドライブビデオを作成し組合員に配布。全組合員でのエコドライブ活動コンクールへの参加も呼び掛けており、業界全体でエコドライブ活動を推進していく活動を実施。業界団体を通じて業界内へのエコドライブの普及を行っている。



エコドライブビデオ

### 燃費管理

評価ポイント

ドライバーに役割を与え主体性を引き出す工夫

### テレマティクスサービスを活用した効率的な改善の取組

テレマティクス機器を全車に導入。急挙動データを基にヒヤリハットの動画を検出し、乗務員会議で映像を視聴。また、テレマティクスサービスのエコドライブ点数が悪いドライバーが、トラックメーカー主催のエコドライブ講習に参加し、社内での改善リーダーとして研修内容を社内に展開。

さらに、危険な運転があったドライバーに対しては、ドライブレコーダーの該当シーンをチェックし指導している。



ドラレコ画像と分析結果

### 活動成果と評価

評価ポイント

活動によるコスト削減効果を活用したインセンティブ設計

### 削減した保険料金などをドライバーに還元

社員からの提案で車両管理システムを導入し、事故などの情報分析に活用し事故低減化を図っている。その効果もあり事故件数が減少。その副次的効果として保険料金も減少しており、削減された保険料を社員に還元している。

無駄な運行時間を削減したドライバーに対して削減分を能率手当として支給。この手当の導入によりドライバーが効率的な運行ルートを自主的に考え無駄な走行を削減したうえ、事前に渋滞を回避するなどの工夫を行なうドライバーが増加した。



事故件数と副次的効果

## 審査委員長特別賞受賞事業者のエコドライブ支援サービス・取組紹介



### 株式会社DATAFLUCT「becoz drive」

所在地：東京都渋谷区道玄坂一丁目19番9号  
第一暁ビル6階  
業務内容：データプラットフォーム構築・運用支援事業、DX推進支援・運用支援事業、サステナブルデータビジネス事業



企業の車両運行による  
CO2排出量可視化・削減支援サービス

#### エコドライブ活動を支援する商品・サービスの概要

“becoz drive”は、企業の社用車や自家用車通勤シーンにおけるCO2排出量可視化・削減支援サービス。パイオニア株式会社と協業し、車の燃費/電力消費率を推定・予測するPiomatix for Greenの提供を受け、蓄積データによる渋滞回避のための情報レコメンドが可能。

#### 受賞事業者の声

自動車運転へのデータ活用は、脱炭素の実現に大きく貢献できると信じています。こうした思いで開発した「becoz drive」が今回栄誉ある賞を受賞できたことは、大変光栄です。今後も開発を進め、より多くの方に役立つサービスを目指します。



#### 渋滞回避への行動変容を促すアプリ

アプリを使用することにより渋滞回避=エコドライブ(アイドリング時間の削減)を実現する行動変容を促す。アプリからの渋滞回避の提案に応じた場合、渋滞回避を実行しようとした努力に対してポイントなどのインセンティブを付与。さらに、実際に渋滞回避を達成した場合にもインセンティブを付与しアプリ利用者の行動変容を促している。また、渋滞や混雑時間を回避する提案で、従業員に対する働き方改革の糸口になることも期待している。



専用アプリをインストールするだけ！すぐ使える！

#### 低い導入ハードルで普及しやすいサービス

車両側への専用デバイスの設置が不要で専用アプリをインストールするだけですぐ使えることから、スマートフォンだけで導入が可能。社用車だけでなく自家用車でも気軽に利用することができる。

地方ではマイカー利用者が多いことや、日本では車通勤率も高いことから自家用車の運転時における渋滞回避=エコドライブを実現することで、CO2排出量の削減という社会課題の解決を目指している。

#### 働き方改革などCO2排出量削減だけではないメリット

アプリを活用し渋滞回避をすることで通勤時間やガソリン代削減などの効果が見込め、エコドライブによるCO2排出量削減以外のメリットを従業員に対して与えることができる。

また、CO2排出量を算出する機能もあり、アプリを利用するだけでCO2排出量のおおよその把握ができ、どのようにCO2排出量を削減していくかの計画立案に役立てることも可能。



## 飛鳥交通株式会社「タクシーGX化の取組」

所在地：東京都新宿区新宿六丁目27番48号  
業務内容：タクシー・ハイヤー・貸切バス事業



#### 運輸事業部門での脱炭素に向けた実施策の概要

全国タクシー事業者と各種パートナー企業が参画するGXの取り組み「タクシー産業GXプロジェクト」に飛鳥交通グループとして参画。タクシーGXを通じて日本運輸領域全体のGX化を推進し、タクシーのEV車両化によって、社会全体のカーボンニュートラルへの意識向上を促進。令和5年以内に国からの補助を受けEV車両180台をタクシー車両として導入した。導入規模はGXプロジェクト全体で見ても最大級の規模。

#### 受賞事業者の声

栄誉ある賞を受賞でき大変光栄に思います。毎日街中を走行する180台のEVタクシーの膨大なデータによって脱炭素化の促進、また、地域の安心・安全に引き続き取り組んで参ります。

#### タクシー業務で大量のEV車両を運用するノウハウの蓄積

導入したEV車両を100%充電でタクシー用途で使用した場合、250~330km程度走行が可能になる。昼間または夜間のみ勤務の場合、平均150~200km走行のため、勤務終了時に普通充電器へ接続し、隔日勤務の場合は平均300~350km程度走行するため、勤務中に1回充電が必要となる。

また充電については、GXプロジェクトが提供するシステムを活用し、充電計画に基づき充電している。充電に伴う日常点検では、随時バッテリー残量を確認を実施。



EV車の充電設備



導入されたEV車

#### EV車両の導入効果を算出

タクシー車両の走行距離は自家用車と比較すると約10倍であるため、EV車両に置き換えることで高いCO2削減効果が期待できる。

また、街中をEVタクシーが走ることで、一般車の需要を増やすための広告塔としての役割を果たすことが期待される。

そのほかにも、EV車両1台で一般家庭の約5日分の電力を賄うことができるため蓄電池としての利用や、災害時に備える発電機の維持・管理費用を削減効果も見込んでいる。

#### 自治体との協定によるEV車両の有効活用

EVタクシーを導入した営業所がある所在地の1つの自治体と「災害時給電支援に関する協定」を締結した。大規模災害等により停電が発生した際、電力供給が必要な場所へEV車両を派遣し緊急時の電力インフラとして、EVタクシーから電力を供給する。また、今後は導入数180台というEV車両のネットワークを活用し、他自治体とも同様の協定締結を目指している。



協定締結時の写真



## 上位受賞事業者の取組事例紹介



### 東和通商株式会社

所在地：静岡県富士市津田192番地11  
 業務内容：運輸業(トラック)  
 拠点数：2  
 従業員数：43名  
 車両数：34台  
 活動実績：6年



#### 可視化したデータの徹底活用とドライバー同士の教え合う文化

環境保全活動推進体制に基づき2012年より活動を開始。経営方針・経営目標を軸に活動内容は毎年の見直しを徹底。さらに、**テレマティクスサービスのデータ資産を最大限に活用した教育を実施**。ドライバー間でエコドライブに関する情報交換が日常的に行われており、教え合う文化が根付いていてドライバーが積極的に活動に参加している。

#### エコドライブ活動の成果

2014年度比

**5%燃費向上  
(大型貨物車)  
無事故継続  
(重大事故)**

#### 受賞事業者の声

エコドライブ活動コンクール2度目の優秀賞受賞ありがとうございます。今後も「国土交通大臣賞を目指して!!」をテーマに全社員一丸となり、同じ方向を向き、同じベクトルでエコドライブ活動に取り組んでいきたいと思っております。

## エコドライブ活動 主な基本取組

取組体制の整備	理念・方針	組織・体制 目標・計画 周知・説明 点検・整備	環境保全活動推進体制に基づき活動 環境行動計画を策定しエコドライブ推進責任者の明確な役割を明記 朝礼で経営計画書を読み上げ、エコドライブ活動を周知 各項目について、点検整備方法を明確に提示、運行前毎日点検の実施	エコドライブに関する記載のある経営計画書を全従業員に配布
	教育の実施	環境問題 教育計画 教育資料 教育記録 外部セミナー	経営計画書に「地球温暖化防止に関する方針」について記載 経営計画書を毎期作成し、経営計画発表会にて全社員へ方針周知 社内研修にて、省エネ運転マニュアルを用いた教育を実施 教育・研修の記録を管理 エコモ財団認定のエコドライブ講習に参加	マイカー保有者に対してエコドライブチェック
燃費管理	燃費目標 燃費管理 燃費分析	燃費目標 燃費管理 燃費分析	テレマティクスサービスの運転評価の結果も目標として活用 運行管理システムによる管理を実施	一運行(運転日報)ごとに集積・分析を実施
	燃費向上	教育活用 過去履歴	テレマティクスサービスによる情報をまとめ、フィードバックを実施 活動開始から現在までの燃費結果を保管	集積・分析
活動成果	事故管理 成果の周知 対外活動 社員評価	燃費向上	事故・不適合を管理し勤務年数や運転評価との因果関係も分析 社内研修や外部講習、朝礼、掲示・回覧にて周知 HPの従業員・ご家族様専用閲覧ページにてエコドライブ活動を紹介 年に一回、合同で行われる研修会にて年間トップのドライバーの表彰	2014年度比 5%向上(貨物大型)
	活動実績 活動見直し 独自工夫 認証登録	燃費向上	2012年より活動開始 毎年経営方針/目標を基本とした会社方針を細かく分類・見直し 表彰制度を常に見直し、ドライバーのモチベーションアップを図る	燃費 5% UP
継続実績と方策	エコカー等	燃費向上	グリーン経営認証を取得	テレマティクス機器を全台に導入

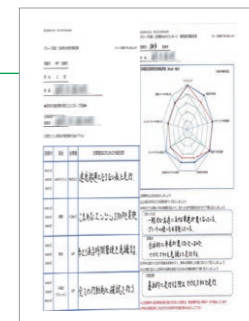
## エコドライブ活動 主な応用取組

### 取組体制の整備

評価ポイント 改善を続け高いレベルの教育を実現

### グループ討論やヒアリングなどのきめ細やかなドライバー教育

アクセルを踏み込まなくても安全に合流できる確認方法や燃費改善などについて、ドライバー同士で情報交換が日常的に行われている。教育ではグループ討論を実施するなどドライバー自身で考えて活動を発展させていくよう工夫。また、単にテレマティクスサービスのデータをドライバーに報告するだけでなく、例えばエンジン回転数がオーバーした場合には「どのような状況でオーバーしたか」などヒアリングを経て教育に活用。現場に寄り添うことで、ドライバーが指導を受け入れやすくなるようにしている。



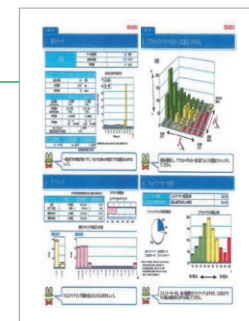
グループ討論用の資料

### 教育の実施

評価ポイント テレマティクス機器のデータを的確に活用

### テレマティクス機器にて可視化した情報をドライバー教育に活用

テレマティクスサービスから取得した走行データをまとめ、掲示・フィードバックを実施。また、運転日報にて自分の運行を毎回確認することにより、良好な運転の継続や次回に向けた改善につなげている。テレマティクスサービスにおける運転評価は2018年の平均97.99点から着実に点数を上げ続け、2021年には平均99点台となった。2023年には新たに「速度超過」「長時間運転」「急加速、急減速、急旋回」「エンジン回転」の4項目を追加し、さらなる運転の見える化に挑戦している。



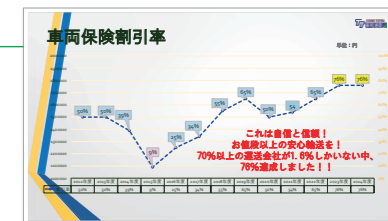
テレマティクスサービスより取得したデータ

### 活動成果

評価ポイント コスト削減効果の共有でドライバーのモチベーションアップ

### 会社経営の改善にもつながるエコドライブ活動

保険料の割引率、変動費によるコスト削減効果についての教育を実施。ドライバーがエコドライブ活動はコスト削減にもつながることを認識することで、運転中の意識にも変化が生まれ事故が減少。その結果、保険料は最高割引率を達成している。ドライバーの意識に変化を与えヒヤリハットや不安全運転を取り除いていくことで事故の削減につなげ、環境への貢献とコスト削減を同時に達成している。



車両保険と割引率

### 継続実績と方策

評価ポイント 波及効果も考慮した表彰制度の構築

### 目的を持ったユニークな表彰制度

年間のトップドライバー表彰だけでなく月間表彰も実施。毎月エコドライブや安全運転といったテレマティクスサービスの各項目から点数を算出し、優秀な成績を収めたドライバーにはお米やQUOカードを贈呈している。贈呈品に関しては家庭でも喜ばれるものにする事で、ドライバーの家族にもエコドライブ活動に興味を持ってもらえるよう工夫。結果として、家庭内でエコドライブの関心が高まり、ドライバーの日々の運転にも良い影響を与えている。



優秀成績を収めたドライバー



# 株式会社ロジパルエクスプレス

所在地：東京都葛飾区東四つ木4丁目42番5号  
 業務内容：運輸業(トラック)  
 拠点数：25  
 従業員数：589名  
 車両数：223台  
 活動実績：20年



**充実した社内活動と荷主や配送先を巻き込んだ取組まで実施するエコドライブ活動**  
 「人と地球環境にやさしい物流」をテーマにエコドライブ活動を実施。「安全運転=エコドライブ」という認識で事故削減と燃費改善に取り組んでいる。  
**独自の社内インストラクター制度**による教育制度などドライバー教育に注力。  
 また、荷主や配送店舗と協力したプラスチックごみのリサイクルの取組など、社外を巻き込んだ活動も積極的に行っている。

**エコドライブ活動の成果**

2003年度比

**10%燃費向上  
(中型貨物車)  
無事故継続  
(重大事故)**

**受賞事業者の声**

優秀賞をいただき大変光栄に思っております。活動開始から20年、燃費向上も足踏み状態となっていますが、マンネリ化せず、エコドライブを推進していきたいと思っております。

## エコドライブ活動 主な応用取組

**取組体制の整備**

**評価ポイント** ドライバーに受け入れられやすい指導をする工夫

### ベテランドライバーによるインストラクター制度

独自に社内インストラクター制度を設け、ドライバー指導を実施。インストラクターには、無事故歴20年以上かつ、外部の運転指導テストに合格したベテランドライバーを任命。運転のテクニックや経験だけでなく、指導力も兼ね備えた人材による質の高いドライバー教育を行っている。  
 また、デジタコで危険挙動を検知されたドライバーに対してはインストラクターが指導。現場を深く理解している指導力の高いベテランドライバーからの、効果的かつ説得力のあるアドバイスにより事故削減を図っている。



インストラクター制度

**活動成果**

**評価ポイント** ドライバーのやる気を底上げするイベントの開催

### 個人から拠点単位まで表彰される燃費改善キャンペーン

エコドライブを通じて安全運転をすることを目的とし、年に1度会社をあげて全ドライバーを対象とした燃費改善キャンペーンを開催している。車種ごとに昨年対比で燃費改善率の良い拠点を表彰する拠点単位の部門と、期間中の燃費が良いドライバーを表彰する個人単位の部門を設定。拠点単位での表彰だけでなく、個人表彰の部門も設けることで、一人ひとりのモチベーションアップにもつなげている。



キャンペーンポスター

**継続実績と方策**

**評価ポイント** 効率的な輸送によるCO2排出量削減

### 中継輸送拡大によるエコドライブの実施

ドライバーの取組による燃費改善だけでなく、新しい営業所を設置して中継輸送を拡大、輸送の効率化の観点でCO2排出量の削減を目指して取組を行っている。  
 ドライバーの努力と会社としてできるCO2排出量削減の取組の両軸でレベルの高いエコドライブ活動を推進している。



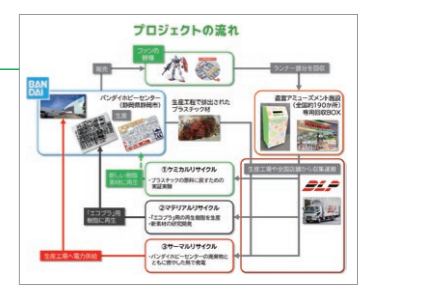
営業拠点追加による輸送効率化

**継続実績と方策**

**評価ポイント** 荷主や配送先を巻き込んだ輸送効率改善の取組

### 配送店舗にリサイクルボックスを設置し回収

商品を配送する200店舗にリサイクルボックスを設置し、荷主の商品から排出されるプラスチックゴミを商品の配送と同時に回収。一度の運行で商品の配送とプラスチックゴミの回収を行うことで、本来排出されていたプラスチックゴミの回収時に出るCO2排出量を削減。  
 活動範囲を自社だけに絞らず、荷主や配送店舗を巻き込んでエコドライブや環境改善につながる取組を実施している。



プラスチックゴミ回収の仕組み

## エコドライブ活動 主な基本取組

取組体制の整備	理念・方針	「人と地球環境にやさしい物流」をテーマにエコドライブを推進	全従業員がいつでも確認できるようポータルサイトに目標と計画を掲載
	組織・体制	各営業所にそれぞれの責任者、推進者を配置し役割を明記	目標と計画
	目標・計画	具体的目標及び取り組み内容を環境行動計画に記載	トラックメーカー主催のエコドライブ講習会に毎年参加
教育の実施	周知・説明	各営業所に整備点検責任者を配置、Excel上で全車両の点検日を管理	エコドライブ講習会
	点検・整備	各営業所に環境保全ポスターを掲示	燃費データを活用し、ドライバーミーティングでの教育を実施
	環境問題	年間計画・教育実施計画にて具体的な教育項目を記載	エコドライブデータをランキング化し事務所に掲示
燃費管理	教育計画	各営業所でエコドライブ・安全に関するテキストを保有	燃費比較
	教育資料	議事録を作成(討議の内容・指導者のコメントを含む)、本社に提出	燃費比較
	教育記録	新規雇用者にマイカー通勤に関するチェック&アドバイスを実施	燃費比較
活動成果	外部セミナー	会社の環境方針にて前年比1%向上を目標として設定	エコドライブランキング
	マイカー教育	給油毎に燃費を記録し、月末に算出、管理者に提出し管理	同一車種で運転技術等の討議を行い、各乗務員のスキル向上を図る
	燃費目標	車種別燃費管理表にて毎月集計・分析	討議
継続実績と方策	過去履歴	2011年より車両別燃費管理表をデータで管理	討議
	燃費向上	2003年度比 10%向上(貨物中型)	討議
	事故管理	全体の事故発生件数に加えて、車種別での自責事故件数も分析	討議



# 有限会社古川商事運輸 本社営業所

所在地：東京都三鷹市新川2-2-6  
業務内容：運輸業(トラック)  
拠点数：1  
従業員数：18名  
車両数：23台  
活動実績：12年



## 「安全な環境とその未来」に向けたエコドライブ活動の先進的な工夫と取組牽引

エコドライブ活動コンクールだけでなく、グリーン経営認証や東京都トラック協会が開催する「グリーンエコプロジェクト」にも参加するなど、熱意をもってエコドライブ活動を推進。代表取締役社長が自ら強力なトップダウンで各取組を牽引することで、自社の業務に合わせた活動だけでなく**VR映像を活用した先進的な教育**といったレベルの高い活動が実施できている。

エコドライブ活動の成果	受賞事業者の声
<p>2011年度比 <b>36%燃費向上</b> (普通車) <b>無事故継続</b> (重大事故)</p>	<p>弊社では環境ビジョン2030と2050年カーボンニュートラルの達成に向け、さまざまな工夫と努力を実行していく事を宣言しております。「安全な環境とその未来」の姿を実現するために日々の努力を惜しまずに取り組んでいきたいと思っております。</p>

## エコドライブ活動 主な応用取組

<b>取組体制の整備</b>	<b>評価ポイント</b> トップダウンによる強力な推進力で高いレベルの活動を実施
----------------	-------------------------------------------

## 代表自らが先頭に立って進めるエコドライブ活動

2018年からエコドライブ活動コンクールに毎年エントリーしており、活動の原動力として代表取締役社長が環境保全管理責任者となり、エコドライブ活動とグリーン経営を自らが強力に推進している。  
エコドライブ教育では代表取締役社長自らが講義を実施するだけでなく、ドライバーを飽きさせないよう新しい情報を取り入れるなどの努力も欠かさない。活動を強力に推進するだけでなく取組の改善も積極的に行うことで毎年レベルアップした活動を実施している。



代表が実施するエコドライブ教育

<b>教育の実施</b>	<b>評価ポイント</b> 自社の業務に合わせた取組をする工夫
--------------	---------------------------------

## 独自のエコドライブ推進項目15条を作成

走行ルートの事前確認や荷役時のアイドリングストップ徹底など、自社の業務内容に合わせた独自のエコドライブ推進項目15ヶ条を作成。その内容を実際の業務やドライバーの教育状況にあわせて適宜改訂することで、ドライバーが実務状況に合ったエコドライブを実践できるよう工夫している。常に取組内容の見直しをかけることで、自社の状況に合わせた質の高いエコドライブ活動が実施できている。

有限会社 古川商事運輸 本社営業所  
エコドライブ活動コンクール 推進項目 15ヶ条

- 荷物の積み降ろしの際には、必ずエンジンを止めること。
- 発進時は素早くゆっくり発進(急発進・急加速・急ブレーキはしない)
- 車内に余計な物を積まない事。グリーンゾーン(良好な車内環境)で運転する。
- 発進したらアクセルをゆるめる。
- 早めのシフトアップ。

エコドライブ推進項目

<b>教育の実施</b>	<b>評価ポイント</b> ドライバーが自らがアウトプットする取組
--------------	-----------------------------------

## 安全運転全体会議でドライバーの理解を高める

ドライバーにエコドライブに関する知識や意識を定着させる工夫として振り返りテストを実施。前回研修の内容を覚えているかの確認と、繰り返しの学習による知識の定着を図る。  
また、定期的に安全運転全体会議を行いドライバー自らの考えをアウトプットさせる場面を設定。知識をただ詰め込むのではなくドライバー自身に考えさせることによって、活動への理解度を高めている。



安全運転全体会議

<b>継続実績と方策</b>	<b>評価ポイント</b> 常に新しい取組にチャレンジする姿勢
----------------	---------------------------------

## VR映像などを活用した先進的な取組

年間の教育プログラムを設定し、毎月決められたテーマごとにドライバー教育を実施している。また、先進的な取組にも積極的にチャレンジしており、VR映像を活用した危険予知トレーニングなども行っている。  
このようにエコドライブや安全運転につながる新しい情報などを積極的に取り入れることで、ドライバーのモチベーションをアップさせたり活動のマンネリ化を防いだりしている。



VR機器を活用した教育

## エコドライブ活動 主な基本取組

取組体制の整備	理念・方針	・環境保全体制では、乗務員も環境保全管理者に任命	各責任者の役割を明記、推進体制は年度ごとに見直し改定
	組織・体制		
	目標・計画	・燃費目標として、対前年比1%向上を設定	
教育の実施	周知・説明	・月1の社内全体会議で周知・説明	外部講師を招き、グループワークを実施
	点検・整備	・年間計画表を作成し、法令点検の実施状況を管理	
	環境問題	・エコドライブ10のすすめを基に啓発	
燃費管理	教育計画	・エコドライブ活動コンクール年間教育プログラムを年度ごとに作成	乗務員が走行管理表に給油毎の燃費を記録
	教育資料	・東京都の環境対策について資料を用いて教育を実施	
	教育記録	・月1の安全運転教育指導ごとに乗務員記録を記入し管理	
活動成果	外部セミナー	・マイカー点検用のハンドブックを配布	ドライバー各自の燃費改善方法も評価し表彰
	マイカー教育	・マイカー点検用のハンドブックを配布	
	燃費目標	・車格別に目標燃費を設定(対前年比2.1%向上)	
継続実績と方策	燃費分析	・車両ごとに年度のCO2排出量を杉の木換算、偏差値等を分析	年度ごとに教育プログラムを見直し、策定
	教育活用	・車両単位の燃費結果表を用いて乗務員教育を実施	
	過去履歴	・活動開始から車両ごとの過去履歴を管理	
	燃費向上	・2011年度比 36%向上(普通)	
	事故管理	・自動車事故報告に規定する事故統計の管理	
	成果の周知	・事務所内に掲示・会議での発表を実施	
	対外活動	・グリーン経営認証取得事業者における取組で事例集に掲載	
	社員評価		
	活動実績	・2011年より活動開始	
	活動見直し		
	独自工夫	・認証、評価制度を継続的取得することで、活動のマンネリ化を防止	
	認証登録	・グリーン経営認証制度他、認証登録済	
	エコカー等	・環境優良車を保有	



## SBS三愛ロジスティクス株式会社 山形営業所

所在地：山形県天童市石鳥居1-1146-1  
 業務内容：運輸業(トラック)  
 拠点数：  
 従業員数：7名  
 車両数：7台  
 活動実績：9年



### 教育の積み重ねにより根付いたドライバーのエコドライブ意識と自主性

2014年の活動開始以来、年度ごとに活動計画を策定しエコドライブ活動を実施。教育資料としては、多数の自社資料に加え、他社の資料なども活用することでより充実した教育体制を構築。

営業所の人数が少ない中、エコドライブ担当推進者が先導し所内のエコドライブ活動に対する意識の醸成に努めてきた。その結果として**ドライバーに自主性が生まれ、自発的な教育の実施や活動**につながっている。

#### エコドライブ活動の成果

2014年度比  
**14%燃費向上**  
 (普通車)  
**無事故継続**  
 (すべての事故)

#### 受賞事業者の声

大変名誉ある「優秀賞」をいただき誠にありがとうございます。今回の受賞を励みに、今後も従業員一人ひとりが、自分の為、家族の為、社会の為、安全運転・エコドライブを継続し社会貢献活動に取り組んでまいります。

## エコドライブ活動 主な基本取組

取組体制の整備	理念・方針 組織・体制	・事業所別の重点施策計画書にエコドライブ活動実施を明記 ・運行管理体制図にエコドライブ推進体制を記載	環境活動計画書にて教育計画、燃費目標を策定
	目標・計画		環境活動計画書
教育の実施	周知・説明 点検・整備	・ドライバーミーティング内で月ごとに社員に周知 ・日常点検マニュアルを作成し、周知を徹底	教育実施記録にドライバーの理解度を記入しフォロー教育を実施
	環境問題 教育計画 教育資料	・会社独自の環境ポケットブックを作成、全従業員に配布 ・年間計画にて月ごとの計画を明記 ・多数の自社資料に加え、トラック協会や他社の資料も活用	理解度チェック
燃費管理	教育記録	外部セミナー マイカー教育	・トラックメーカーなどが主催する研修会に参加 ・リコグループが定期的を受講するe-ラーニングで教育を実施
	燃費目標 燃費管理 燃費分析 教育活用	燃費管理 燃費分析 教育活用	車両ごとに全ての燃費データを保管
活動成果	過去履歴	燃費目標 燃費管理 燃費分析 教育活用	「エコ・安全ドライブ車」のステッカーを全車両に貼付
	燃費向上 事故管理 成果の周知	・2014年度比 14%向上(普通) ・事故件数と事故費用の推移を管理 ・社内掲示板ニュースにてコンクールの表彰実績を掲載	従業員が提案した業務改善案に対してインセンティブが与与
継続実績と方策	対外活動	・月締めでデジタル情報を活用し、ランキング作成、説明会での表彰	
	社員評価	・2014年より活動開始 ・活動計画書を年度ごとに見直し	
	活動実績 活動見直し 独自工夫	・Gマーク及びISO14001認証 ・ハイブリット車、及びデジタルコなどを導入	

## エコドライブ活動 主な応用取組

**取組体制の整備** | 評価ポイント: 少人数の事業所でのエコドライブ意識の醸成

### エコドライブ推進担当の地道な努力

従業員数が7名の営業所でエコドライブ活動に十分な時間が取れず、活動開始当初はアイドリングストップといったエコドライブの取組に関してドライバーの理解を得ることができなかった。しかし、エコドライブ活動推進担当が中心となり、一人ひとりのドライバーと根気強く話し合いながら活動を行っていった。そのような地道な努力の結果、徐々にドライバーの意識が変化。今ではドライバー同士がエコドライブの取組に関してお互いに情報交換するなど自主的に活動に参加している。



従業員数7名の小規模事業所

**教育の実施** | 評価ポイント: 各自が役割にとらわれず、主体的に教育を実施

### ベテランドライバーによる自主的な新人教育

営業所の人数が少ないためドライバーを集めてのエコドライブ教育の実施が難しい中、ベテランドライバーが新人ドライバーにアドバイスをする文化が自然と根付いている。燃費の記録方法など新人ドライバーの分からないことがあれば、ベテランドライバーが自主的にコミュニケーションを取って指導。自身の担当範囲に囚われることなく、各自で役割を補い合いながら活動を推進している。



ドライバー同士のコミュニケーション

**燃費管理** | 評価ポイント: ドライバーの意識を変えた徹底的なデータ活用

### 燃費改善に向けた原因の追求と対策

前年同期対比で燃費傾向を分析し、改善に向けて原因の追求と対策を実施。また、他の営業所の運行評価表との比較も行い、様々なデータを活用してエコドライブ活動の改善を目指している。このような徹底した取組はドライバーにも伝わっており、営業所全体のモチベーションアップにも貢献。さらに、ドライバー同士での積極的な燃費改善に向けた情報共有などにつながっている。



燃費データ

**活動成果** | 評価ポイント: 地域への波及効果がある取組

### パートナー企業に向けたエコドライブ活動の共有

自社のエコドライブ活動の取組などをパートナー企業に共有する「パートナー物流品質向上会議」を定期的実施。会議内では、エコドライブ活動の取組内容や燃費改善効果、事故削減効果に関するデータを共有することで地域のエコドライブ活動の普及を行っている。地道な努力で活動を定着させた同営業所が普及活動を行うことで、地域企業へのエコドライブ活動の定着への貢献につながっている。



パートナー企業向け資料



## ネットヨタ山形株式会社

所在地：山形県山形市東青田5丁目1-1  
 業務内容：自動車販売業  
 拠点数：13営業所  
 従業員数：326人  
 車両数：326台  
 活動実績：9年



### 多数のイベント開催や会社全体に向けての情報発信で、より波及効果の高いエコドライブ活動

「チームネットに関わる全ての皆さまと一緒に、笑顔と幸せであり続ける」ため、その想いを掲げ全11店舗でエコドライブ活動を推進。**対外向けのエコドライブ教室はこれまでに約500組のお客さまが参加**。自社内の教育や周辺地域へのエコドライブの普及活動など、様々な取組を組み合わせることにより活動の幅を拡大している。

**エコドライブ活動の成果**

2022年度比

**12%燃費向上 (HV車)**

**事故違反の減少**

**受賞事業者の声**

この度は「優秀賞」をいただき、誠にありがとうございます。弊社のネットセーフティ&エコドライブ教室の活動もお陰様で10年目を迎えることができました。今回の受賞を励みに、これからもエコドライブ活動を推進してまいります。

## エコドライブ活動 主な基本取組

取組体制の整備	全体取組	CSR方針に基づき、全13店舗でエコドライブを推進
	体制・目標	・本社サポート本部と各店舗の環境マイスター資格者(令和5年より脱炭素コミュニケーターに変更)を中心とした活動体制
教育の実施	点検・整備	・毎月、店舗管理者や検査員がメンテナンス実施の状況を確認
	環境問題	・ショールームへの啓発ポスターの掲示
燃費管理	教育資料	・チラシ配布による啓蒙活動 ・エコドライブ10のすすめを活用
	燃費目標	・エコドライブコンテストで燃費改善のモチベーションアップ
活動成果	燃費向上	・2022年度比 12%向上(HV2000cc以下)
	事故管理	・事故・違反データを管理、活動後は事故・違反ともに減少
継続実績と方策	対外活動	・企業、アカデミー、大学生、小学生向けの教室の開催を主催
	活動実績	・2014年4月より活動開始
エコカー等	ハイブリッド車両やエコドライブ支援機器を導入	
	独自工夫	・「ネット・エコドラ・コンテスト」チームや個人で燃費などを競いあい、事故削減や燃費改善

## エコドライブ活動 主な応用取組

**取組体制の整備**

エコドライブなどの知識を習得した環境マイスター(=現脱炭素コミュニケーター)を各店に配置

**評価ポイント**

資格保有者を中心とした強固な活動体制

各店に数名ずつ、地球温暖化や環境及びエコドライブに関する知識を習得した「環境マイスター資格保有者(現脱炭素コミュニケーター)」が在籍。本社サポート本部と各店舗の環境マイスター資格保有者を中心に活動体制を構築。また、全社員がエコドライブの普及を通じて、お客さまとご家族、地域の皆さまに「町いちばんの私のお家のクルマやさん」として運転方法をアドバイスしてお役に立つことを目的とし、同社のエコドライブ活動の中心である「ネットセーフティ&エコドライブ」を実践。



営業スタッフが使用するチラシより

**教育の実施**

一人ひとりのセーフティ&エコドライブのノウハウを全社員に共有

**評価ポイント**

全社で朝礼時にセーフティ&エコドライブ教育を実施

毎朝、全店舗にて朝礼当番が「セーフティ&エコドライブ」について、みんなの前で自分自身の運転の振り返りや運転した際に気づいた点を話し、周りからアドバイスをもらっている。結果、一人ひとりの当事者意識を高め、参加者全員で情報を共有している。また、全社員がエコドライブ講習を受講することで、エコドライブの知識や習慣を根付かせている。新人社員が入社した際には、同様の講習をその都度開催しドライバー教育を徹底。



ネットエコドライブ講習会

**活動成果**

約500組に及ぶ顧客に向けたエコドライブ教室の開催

**評価ポイント**

先進安全機能の体験で、輪を広げた環境保全活動を実施

2015年から「ネット セーフティ&エコドライブ教室」を全11店舗で開催し、延べ499組の方が参加。新型車両の試乗や先進安全機能の体感、燃費計活用方法の伝授などイベントを通じてエコドライブを普及。近年は燃費改善だけでなく「セーフティ(安全運転)」の内容を組み合わせることで活動の幅を拡大。  
 2017年からは取引先や役所、地元サッカークラブなどにも対象を増やして実施している。さらに、今まで販売業務に注力していた休日にもイベントを開催することで若年層参加率向上を実現。



地元サッカークラブでの開催風景

**活動成果**

店舗や個人で燃費などを競い合いモチベーションをアップ

**評価ポイント**

カテゴリーを排気量毎に3分け、HEV車部門も実施

店舗や個人で燃費などを競い合う「ネット・エコドラ・コンテスト」を実施。カテゴリー毎に排気量で3部門に分け、HEV車部門も実施。各部門ごとに毎月の平均燃費・最高燃費のランキングでポイントが獲得でき、各カテゴリーの年間王者を表彰。同社では個別の燃費目標などは設定しておらず、燃費ランキングで上位を目指すことが各ドライバーのモチベーション維持につながっている。



ネット・エコドラコンテスト表彰式



## シスメックス株式会社

所在地：兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号  
 業務内容：臨床検査機器、検査用試薬ならびに関連ソフトウェアなどの開発・製造・販売・輸出入  
 拠点数：25  
 従業員数：3,148名  
 車両数：385台  
 活動実績：4年



### エコドライブ機器やリース会社のサービスを活用した効率的なエコドライブ活動

本社環境活動計画に社用車燃費目標を明記し、会社全体の取組としてエコドライブ活動を実施。リース会社と協力してテレマティクスサービスを活用し、効率的なドライバー教育を実施。  
 また、推進担当者が**優秀事例を全社に共有するためインタビューを実施**するなど、エコドライブ活動がレベルアップする工夫も実施している。

#### エコドライブ活動の成果

2018年度比  
**2%燃費向上**  
**(ハイブリッド車両**  
**2000cc以下)**  
**事故件数55%削減**  
**(すべての事故)**

#### 受賞事業者の声

今回は大変栄誉ある「優秀賞」をいただき、誠にありがとうございます。これまでの弊社の取組が評価され、大変嬉しく思います。また、弊社では「シスメックスエコビジョン2033」を達成するためにエコドライブに加え、様々な環境に関する取組を今後も続けてまいります。

## エコドライブ活動 主な基本取組

取組体制の整備	全体取組	エコドライブに関する項目を設定して全社展開
	体制・目標	・活動計画を立て四半期ごとに進捗を管理
教育の実施	点検・整備	・点検の漏れがないようリース会社と協力して仕組みを構築
	環境問題	・エコドライブの効果やCO2の排出量などを記載した資料を作成
燃費管理	教育資料	・リース会社から提供される資料も教育に活用
	燃費管理	・本社管理者が燃費記録を管理
活動成果	燃費向上	・2018年度比2%向上(HV2000cc以下)
	事故管理	・事故の原因と対策をテレマティクスフィードバックに合わせて発信
継続実績と方策	燃費目標	燃料使用量の削減及び燃費改善目標を設定
	燃費向上	「ふんわりアクセルステッカー」を作成し全車両へ貼付
継続実績と方策	事故管理	「ふんわりアクセル やさしい運転実施中」
	燃費向上	2025年を目標に、社用車の全車ハイブリッド車へ切替
継続実績と方策	燃費向上	・2018年度より活動開始
	燃費向上	・テレマティクス運行データの分析結果をフィードバック

## エコドライブ活動 主な応用取組



### 教育の実施



評価ポイント

リソースを有効活用しエコドライブを効率的に実施

### テレマティクスサービスデータを活用した継続的なエコドライブ活動

エコドライブ活動ではリース会社より導入したテレマティクスサービスを活用。テレマティクスサービスデータを本社管理者が毎月分析し、ドライバーへフィードバックを実施している。  
 また、自社内で実施するエコドライブ講習では総務部が作成したものだけでなく、リース会社が提供するエコドライブや安全運転の教育資料を活用するなど、社外のリソースを有効に活用しながら効率的にエコドライブ活動を行っている。



テレマティクス機器を導入



### 教育の実施



評価ポイント

映像を活用した納得感のあるドライバー指導

### エコドライブ支援機器を有効に活用した安全指導を実施

テレマティクスサービスによるドライバーの運転評価を各拠点の安全運転管理者に毎月フィードバック。さらに、危険挙動が検知された場合は、各安全運転管理者がドライブレコーダーの映像を用いてドライバーに個別にヒアリングと改善のための指導を行っている。単に危険挙動の検知数について指摘するのではなく、ドライバーにとって納得感のある教育を実施することで急加速などの危険運転を削減している。



映像を活用した教育



### 活動成果



評価ポイント

好事例の共有とモチベーションのアップを同時に実施

### インタビューを実施し優良事業所の事例を全社に共有

事業所ごとの傾向分析にもテレマティクスサービスのデータを活用。分析の結果、ドライバーの運転評価が高い事業所は事故も少ないことが分かったため、成績がいい事業所にインタビューを実施した。エコドライブ活動でメンバーのモチベーションを維持する秘訣や、無事故を維持する注意点などのヒアリングを行い優良事業所として全社に紹介。さらに、ドライバーの表彰も実施することで好事例の共有とモチベーションのアップを同時に行っている。



優秀事業所の事例紹介



### 継続実績と方策



評価ポイント

CO2排出量を削減するための会社としての工夫

### ドライバーにアイドリングをさせない工夫

営業訪問の際に移動先の車内で業務を行う社員が多く、アイドリング時間が多いという実態が調査で判明したため、シェアオフィスを導入。移動先でも業務ができるようにし、無駄なアイドリングが発生しないように工夫した。  
 単にアイドリング時間を減らすよう指導するのではなく、会社としてアイドリング時間が減らせるよう、どのような取組ができるか考え実行に移している。



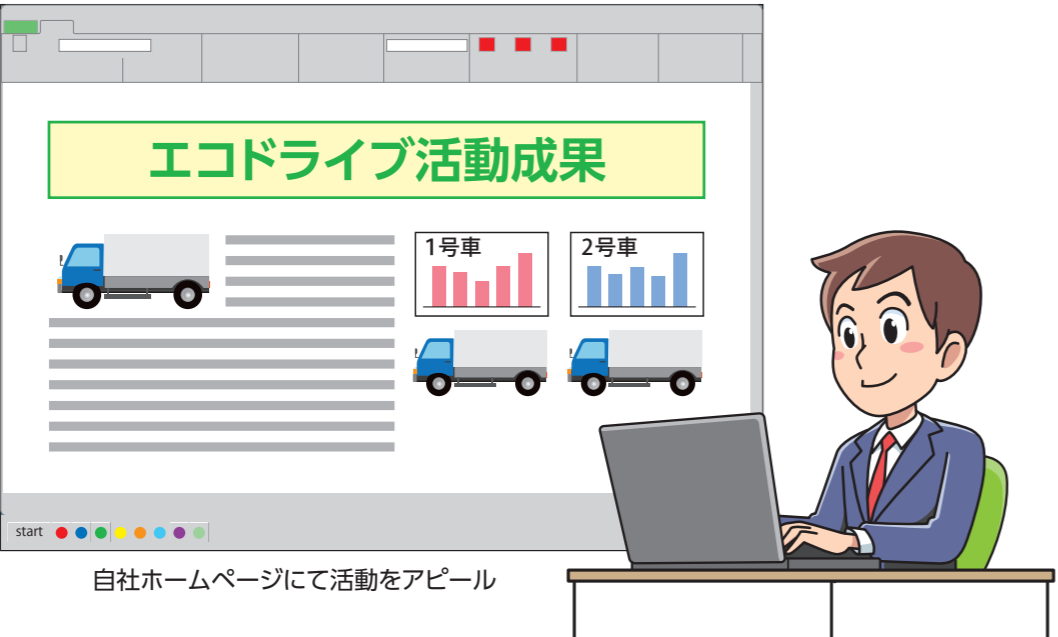
シェアオフィスを活用

## エコドライブ活動の基本取組「活動成果」のイメージ

### ①活動成果を対外的にアピールする効果

事業者の環境活動に対する社会的な関心は年々大きくなっています。自社のエコドライブ活動をアピールするためにも燃費の改善結果やCO2排出量の削減量を取りまとめることや、活動内容を記録し自社ホームページやメディアなどで成果を報告することは大切です。

現在ではどのような企業活動を進めるうえでも環境への配慮は必須となっており、エコドライブ活動は自動車を使用する全ての事業者が実施できる低炭素社会の実現に向けた取組です。そのため、エコドライブ活動の成果を対外的にアピールすることは、活動のモチベーションアップだけでなく事業の発展にもつながる可能性があります。



### ②エコドライブ活動を属人化させない工夫

長くエコドライブ活動を継続できるようにするためにも、活動の推進を1人の担当者だけに依存しないようにしましょう。複数の担当者でエコドライブ活動を進めることや、担当者を引き継げるような仕組みを作ることが重要です。さらに、活動の成果としてエコドライブ活動を推進する担当者自身を評価する仕組みを導入することで、活動のさらなる発展につながることも考えられます。

また、活動の方針を決める際には一部の社員でなく、ドライバーなど様々な人の意見も取り入れることで属人化を防ぐだけでなく活動の幅も広がっていきます。



## 上位受賞事業者以外の特徴的な取組事例紹介 (都道府県順)

上位受賞事業者以外の特徴的な取組事例を紹介いたします。

### 4・5・2ルール

**株式会社エネックス**  
北海道支店 石狩営業所 事業部門

4・5・2ルールという独自のルールを設定。走行時前走車との車間4秒確保、停車時前走車との距離5m確保、発進時前走車より2秒遅れて発進という運転を励行している。

### SNSを活用した活動のアピール

**コモン計装株式会社**  
本社 一般部門

SNSにて自社のエコドライブ活動を掲載。ハッシュタグなどの機能を活用することで多くの人に見てもらえる工夫している。効果的に取組をアピールすることで、高い普及効果が期待できるとともに、ドライバーのモチベーションアップにもつながっている。



### ビジネスチャットを利用した活動成果の報告

**株式会社利根川産業**  
本社 一般部門  
優良認定証

エコドライブ活動にビジネスチャットを活用。燃費改善の達成状況や順位などをチャット上で配信している。活動状況を従業員に素早く展開することで、エコドライブ活動への参加意識を高め、ドライバーが燃費改善などの取組により注力することを目指している。



### デジタコパーフェクト制度

**青翔運輸株式会社**  
本社営業所 事業部門  
優良賞

全営業車両にデジタコ・ドラレコ搭載の機器を導入。デジタコが1日満点である毎に報奨金を支給。1ヶ月満点であれば、別途、パーフェクト賞として追加の報奨金が支給される。3ヶ月・6ヶ月と連続でパーフェクトを獲得すると、全体研修会で表彰され、報奨金を支給。この取組を継続して行くことで、燃費向上と安全運行に結び付いた。

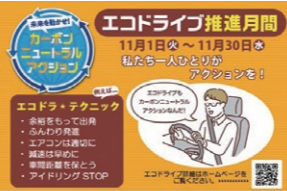


### SDGs宣言による活動の推進

**トヨタレンタリース大阪** 一般部門

社員啓発の一環としてSDGs宣言を実施。社員のエコドライブに対する「自分事化」を目的として、グループ単位でアクション宣言。

また、社内アンケートで振り返りを実施することで今後の活動に対する方向性の検討も実施。一連の活動を通じて、顧客に対しより自発的なエコドライブの啓発活動を行うことにつながった。



### 燃料電池(FC)トラックの導入

**西濃運輸株式会社** 事業部門  
優秀認定証

水素を燃料とする燃料電池トラックを小型15台、大型1台の計16台導入。荷主企業などと協力し、水素燃料活用の可能性と実用性の検証をしている。

エネルギー密度の高い水素を燃料とする燃料電池システムは、十分な航続距離や積載量、短時間での燃料供給など特に幹線輸送で使用される大型トラックに有用であると言われており、日本初の取組として燃料電池大型トラックの走行実証を行っている。



